

院長シート

平成30年度

病院名	県立精神医療センター									
ビジョン	新潟県の精神医療の基幹病院として県民に信頼される医療を実現します。									
運営方針	(1)職員自身が利用したいと思う誇れる病院づくりを進めます。 (2)県の精神医療のけん引役を目指します。									
戦略テーマ	精神科医療におけるセンター機能の強化									
区分	戦略マップ	戦略目標	重要成功要因(KPI)	業務評価指標	29年度目標値	29年度実績	29年度達成見込	30年度目標値	アクションプラン(責任部課等)	
財務の視点		医業収支の改善	入院外来患者数の確保	1日あたり入院患者数(成人(慢性期除く))	58人	58.7人	○	58人		
			診療単価の向上	1日あたり入院患者数(児童)	23人	24.5人	○	26人		
				1日あたり外来患者数	118人	113.1人	○	113人		
顧客の視点		精神科救急・急性期医療における中核的な役割の発揮	救急患者の受入を断らない救急・急性期医療の充実	受入不可となった救急患者数	0人	0人	○	0人	・医局体制に応じた対応、取組 ・他病院受入困難の救急・重症患者の受入継続 「精神科急性期治療病棟入院料」の施設基準充足維持 ・退院前、退院後の訪問等、再入院防止の取組を継続、強化	
			児童・青年期精神科医療における中核的な役割の発揮	重症入院患者の受入強化	児童病棟入院待機日数	50日	99日	△		50日
				児童病棟入院待機患者数	30人	38人	△	30人		
				1日あたり外来患者数(児童)	20人	26.4人	○	20人		
				児童外来新規患者数	150人	173人	○	50人		
				重度かつ慢性の症状を有する患者、依存症患者に対する専門的な医療の提供	治療抵抗性症例の集約による専門的な治療の提供	クロザピン新規投与患者実数	12人	5人		△
		障害者への専門的歯科治療の提供	CPMS登録者の割合(医師、看護職、薬剤、検査) (※資格取得可能者に占める割合)	90%	94%	○	93%			
内部プロセスの視点		チーム医療の推進による退院支援	早期社会復帰の促進	平均在院日数	185日	182.9日	○	182日	・各患者の個別の計画作成し、多職種連携した地域移行、転院 ・退院促進定期カンファレンス、拡大カンファレンスの開催 ・多職種での施設見学の実施 ・退院促進の全体把握(見える化) ・病院全体で退院・転院を推進する体制を継続 ・デイケアにおける就労移行支援の強化	
			地域移行の支援	入院期間5年以上の患者の退院数(H30.1~12)	4人	1人	×	4人		
			院内での各セクションの連携	訪問支援件数	3,700件	3,207件	○	3,600件		
学習と成長の視点		精神科医療の教育機能の充実	県内医療従事者の教育機能	院外講師派遣数	30人	45人	○	35人	・院外講演、講義活動等 ・医学生、学生の受け入れ	
				精神保健指定医取得指導数	—	—	—	—		
				学会専門医取得指導数	—	—	—	—		
			県内の精神科医療の水準向上に寄与する研究	医学学生、学生等の実習受入件数	—	12件	—	12件		
			学会・研究論文発表数(院外)	15件	19件	○	15件			
			知識技術の蓄積と活用	医療従事者のスキルアップ、スペシャリストの育成	院内研修参加延人数	2,000人	1,834人	○	1,800人	・研修受講の奨励 ・認定資格取得等の奨励 ・人事異動による有資格者の確保 ・病院運営改善の説明実施、周知 ・職員、患者の意識調査 ・先進病院、施設の業務視察、研修 ・全職種参加のワールドカフェの開催 ・電子カルテ導入の準備
		認定資格取得数	7人	6人	○	6人				
	病院改革に向けた課題の共有、職員のモチベーション向上	職員満足度	80%	73.4%	△	80%				
			患者満足度 (外来)	94%	92.5%	○	94%			
				患者満足度 (入院)	80%	77.8%	○	80%		